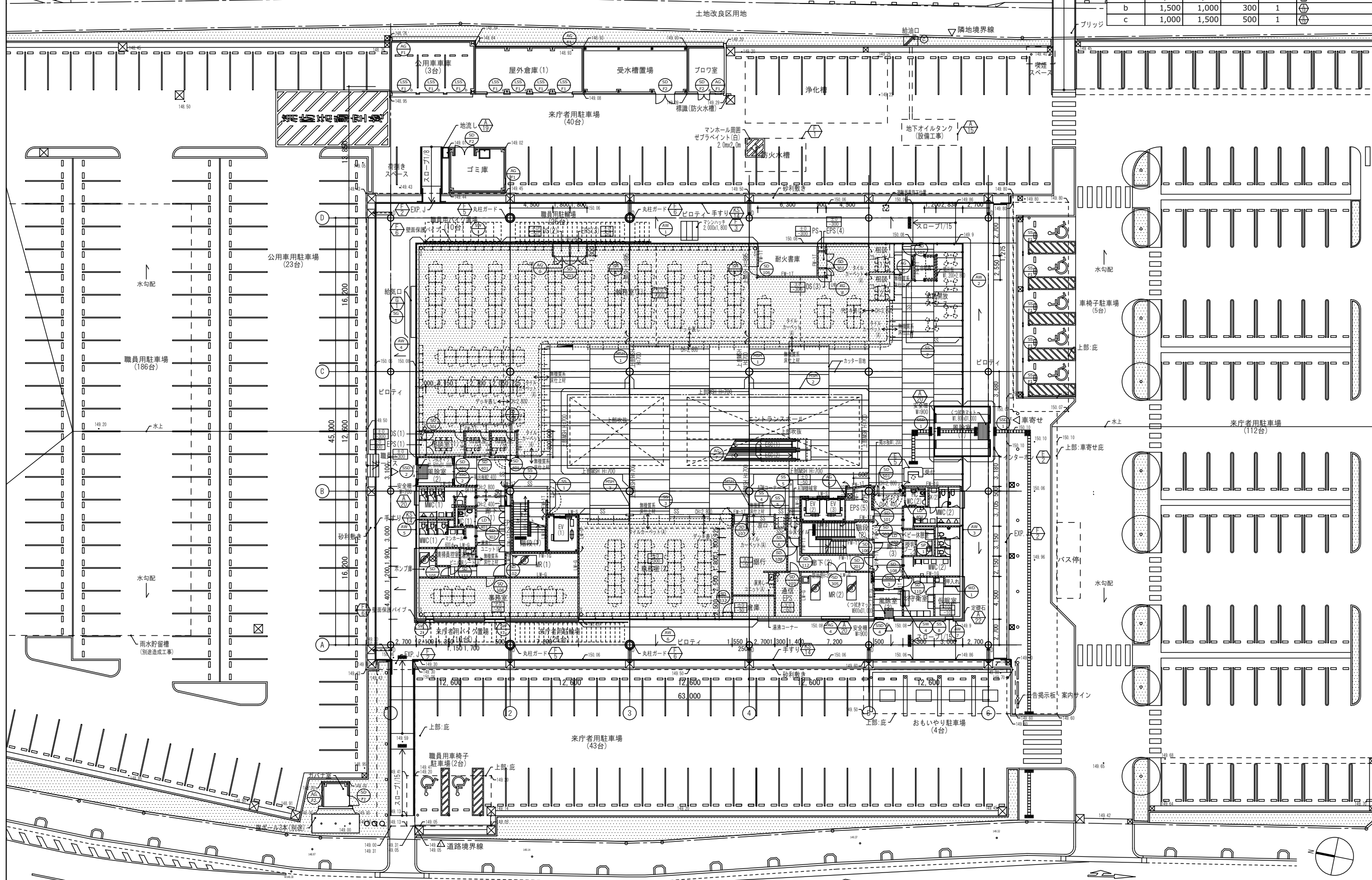


1階平面図

1:200

基礎リスト

番号	W	L	H	数量	形状
a	2,500	1,000	200	3	⊕
b	1,500	1,000	300	1	⊕
c	1,000	1,500	500	1	⊕



凡例	記号	説明
■	ALC壁 厚100	ALC壁 厚100
○	35mmアンカー	35mmアンカー
△	13mmコンクリート	13mmコンクリート
□	固定防煙扉	固定防煙扉

凡例	記号	説明
○	可動防煙扉	可動防煙扉
△	EXP J	EXP J
□	機械基礎	機械基礎
○	コーナガード	コーナガード
△	全所併	全所併
○	ルーフドレン	ルーフドレン
△	壁種 (特記なき限り150A)	壁種 (特記なき限り150A)

凡例	記号	説明
○	鉄線製引ルーフドレン100φ	鉄線製引ルーフドレン100φ
△	チャージポート	チャージポート
○	丸	丸
△	丸	丸
○	代替出入口	代替出入口
△	避難ハッチ	避難ハッチ
○	土上レベル・階段を跨り床レベルは	土上レベル・階段を跨り床レベルは
△	スラブレベル 互記とする	スラブレベル 互記とする

伊賀市庁舎新築工事(建築主体工事)

1階平面図

2016.09

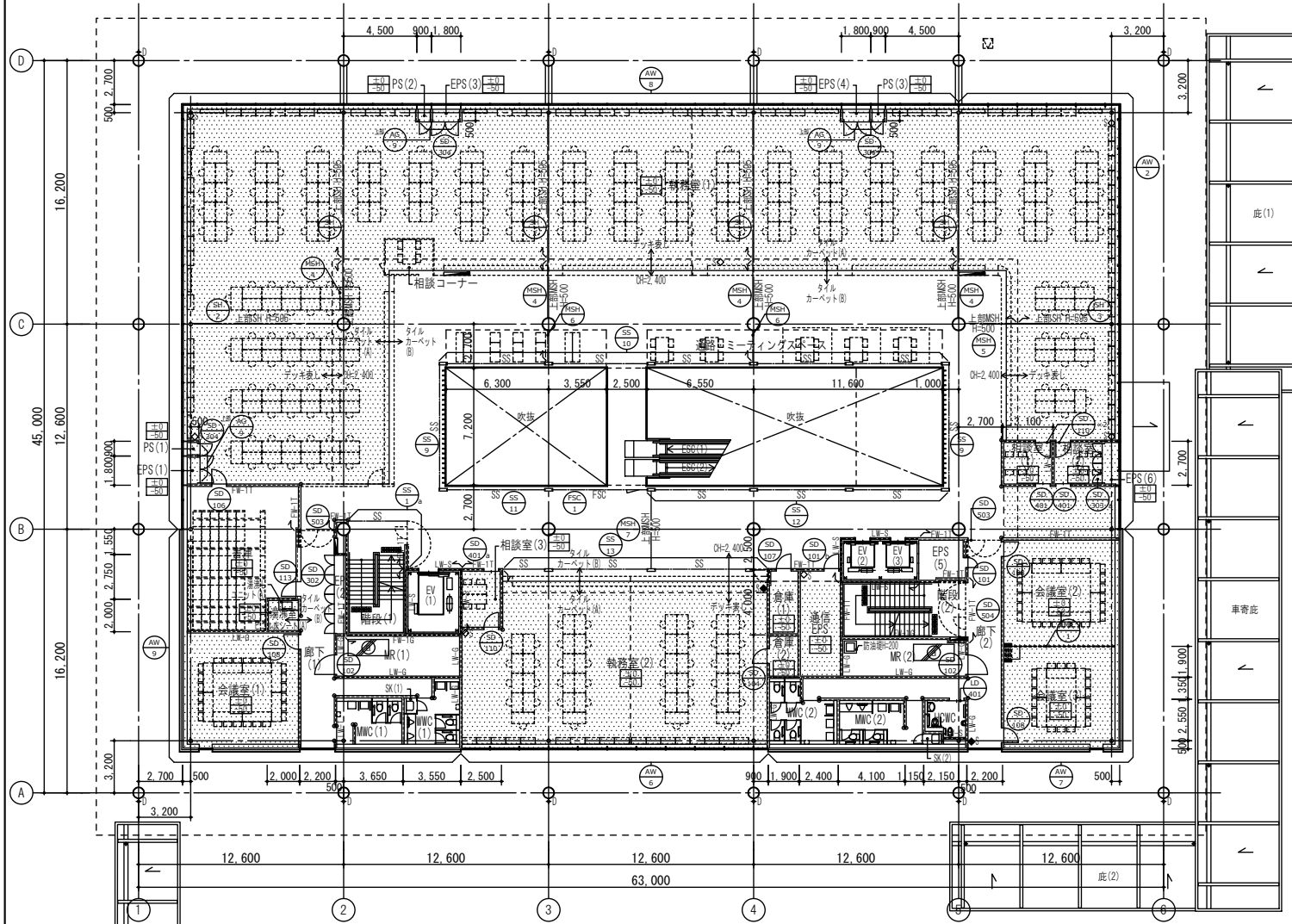
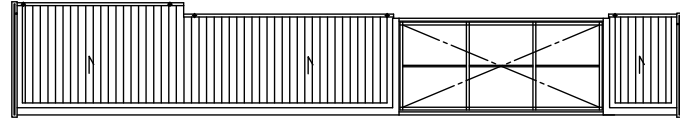
意 (通し番号) - 29

A1: 1:200  
A3: 1:400

No. N-140092-

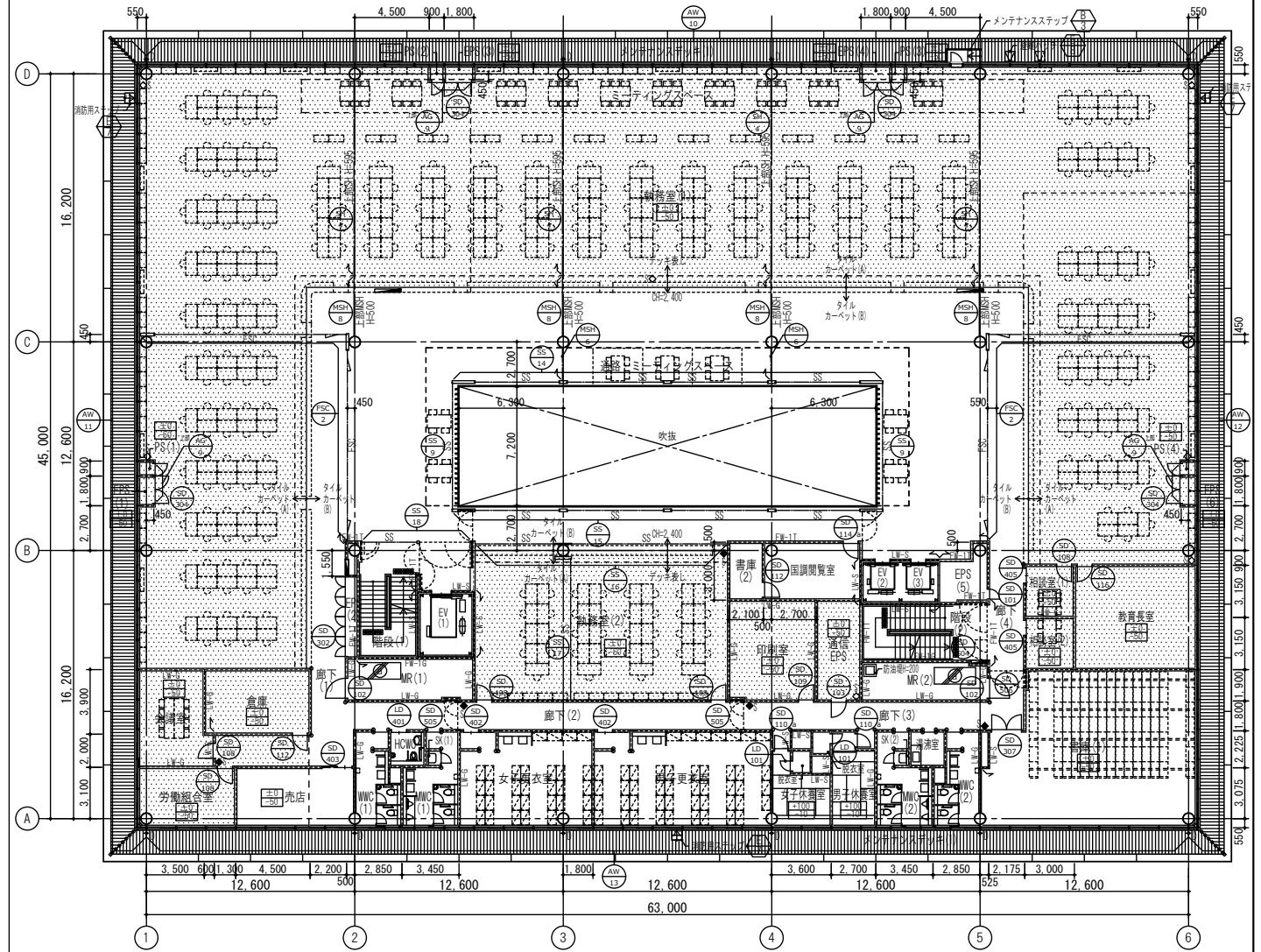
基礎リスト

番号	W	L	H	数量	形状
a	2,500	1,000	200	2	⊕



基礎リスト

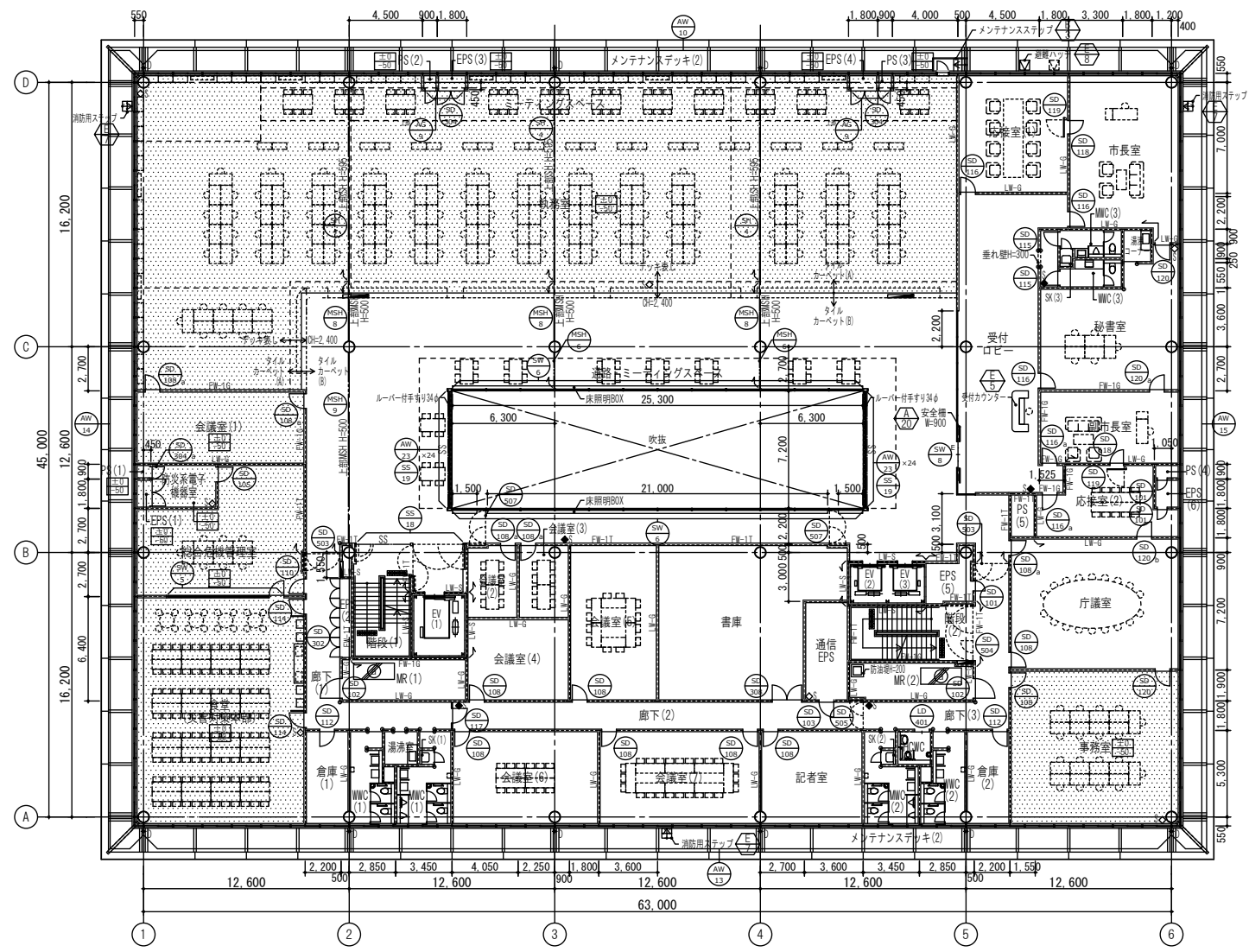
番号	W	L	H	数量	形状
a	2,500	1,000	200	2	⊕



凡例	記号	説明	記号	説明	記号	説明	記号	説明
	●	柱	○	床	□	天井	△	照明
	○	天井	△	照明	□	天井	△	照明
	○	天井	△	照明	□	天井	△	照明

基礎リスト

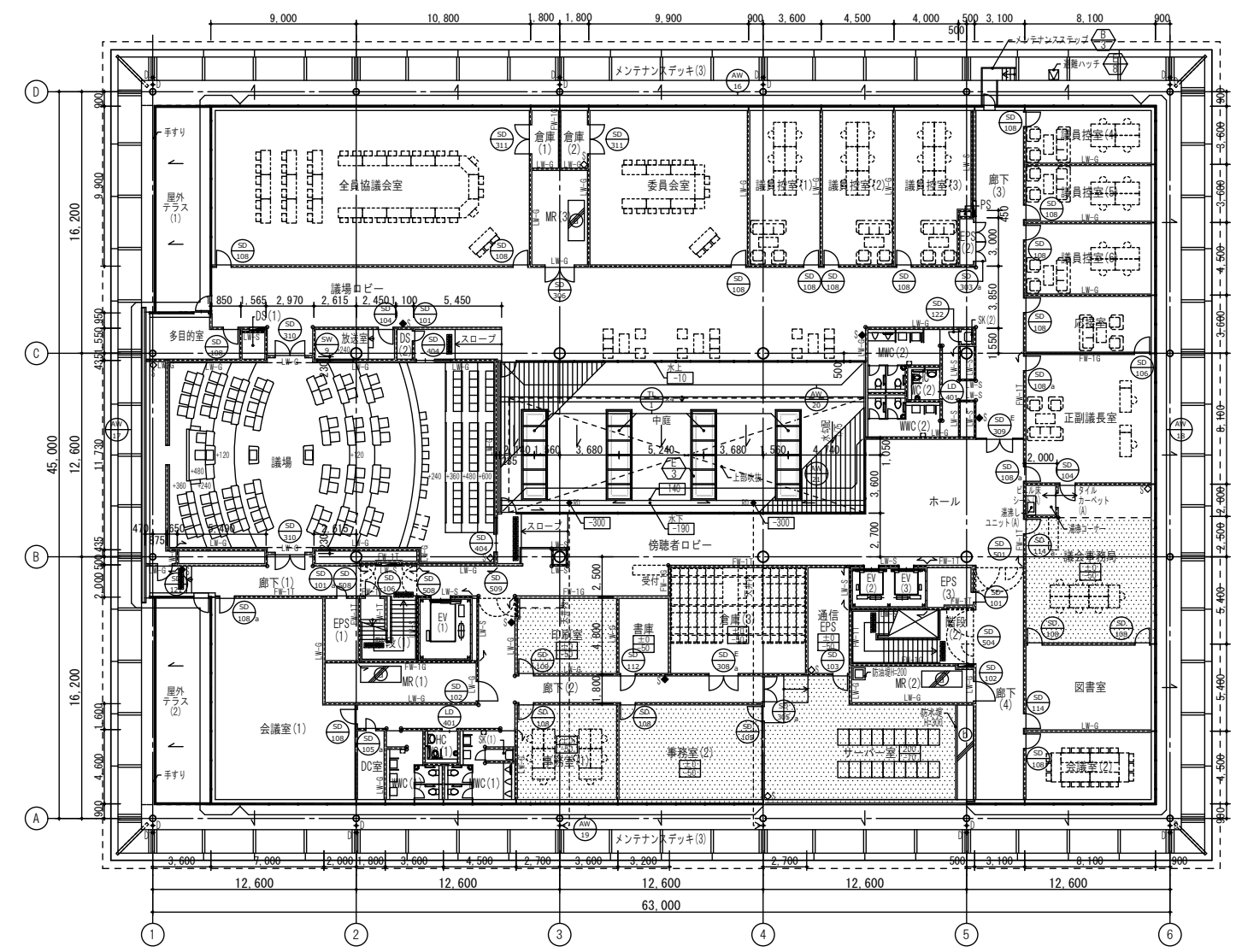
番号	W	L	H	数量	形状
a	2,500	1,000	200	2	⊕



基礎リスト

番号	W	L	H	数量	形状
a	2,500	1,000	200	3	⊕
b	5,860	1,000	200	1	⊕

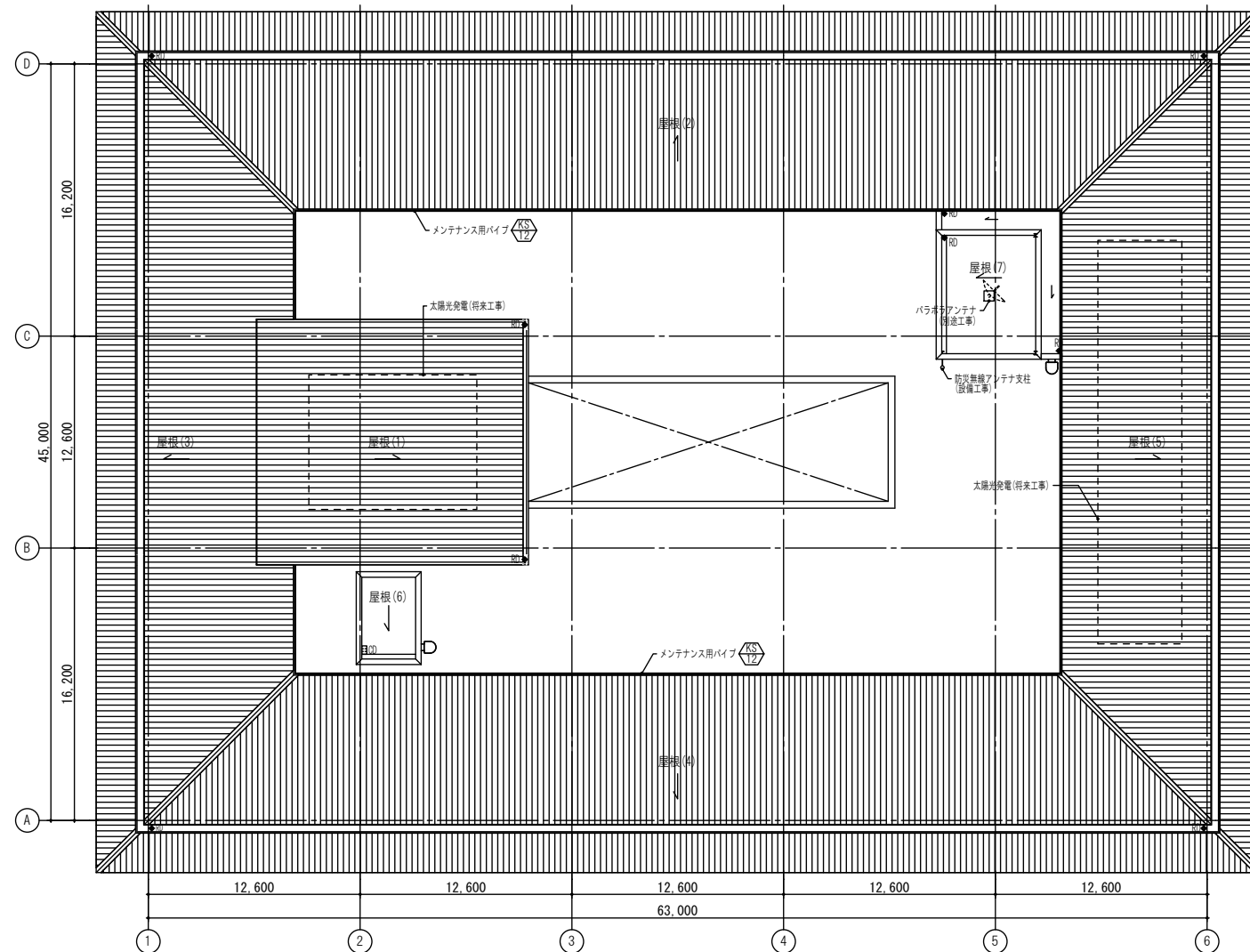
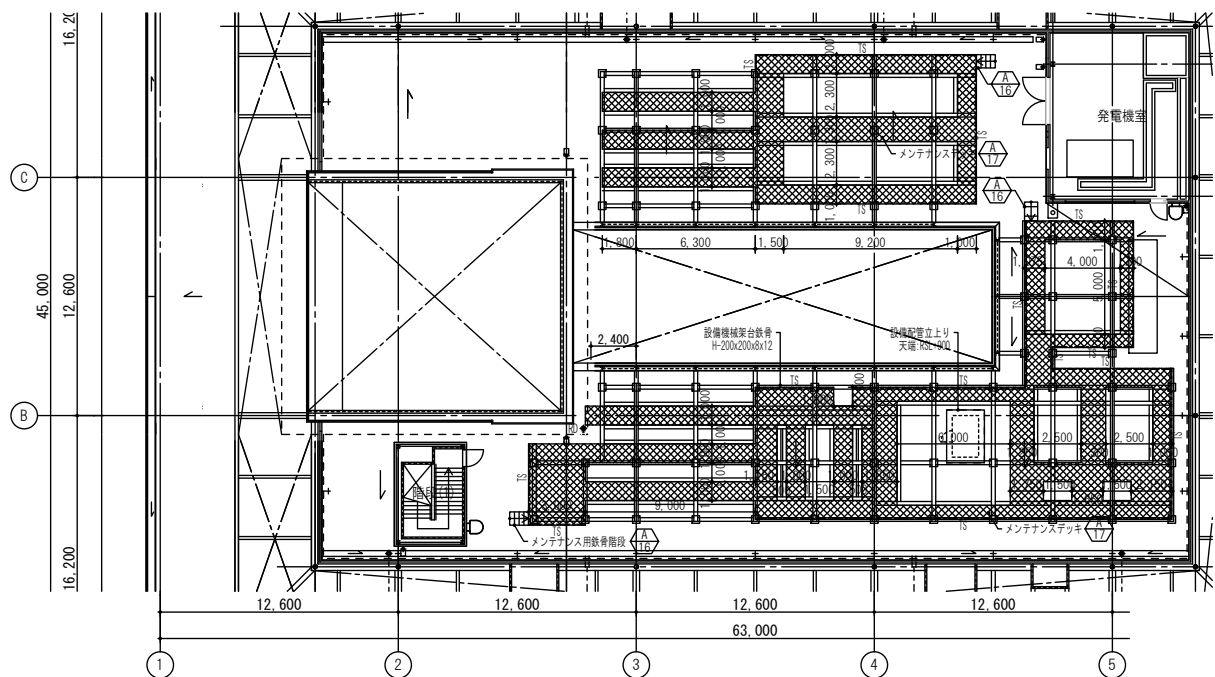
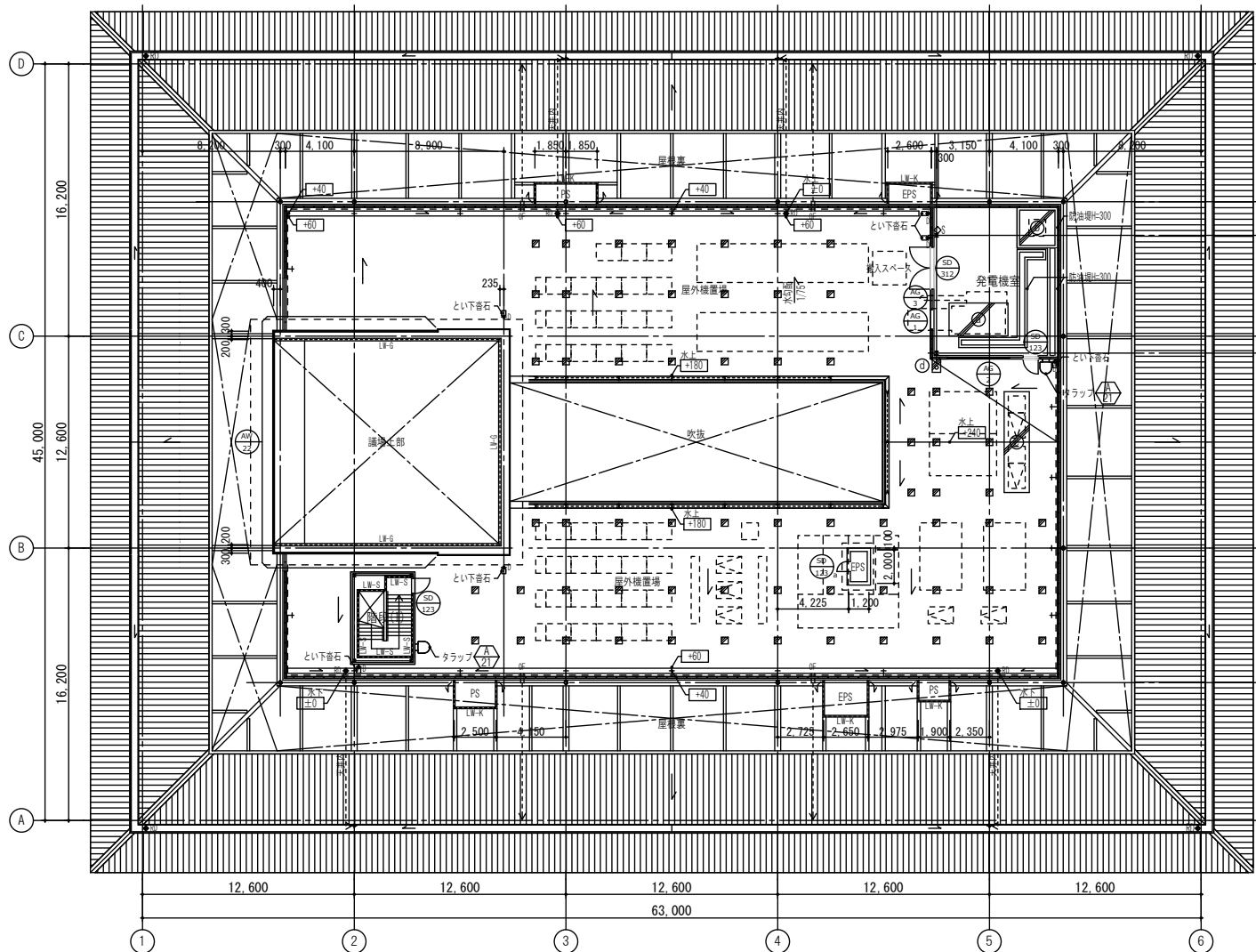
※サーバー室の防水堤はW120H300無筋コンクリート金ごて FLP-1とする。



凡例	<ul style="list-style-type: none"> <li>ALC壁 t=100</li> <li>コンクリート</li> <li>固定防煙扉</li> <li>可動防煙扉</li> <li>EXP, J</li> <li>機械基礎</li> <li>コーナーガード</li> <li>床下</li> <li>OAフロア範囲</li> <li>排水溝グレーチング</li> <li>会所機</li> <li>ルーフドレン</li> <li>堅礎 (特記なき限り150A)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鉄筋巻引ルーフドレン100φ</li> <li>丸礎</li> <li>代替出入口</li> <li>避難ハッチ</li> <li>カーテン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>床レベル (各凡基準)</li> <li>メンテナンスデッキ</li> <li>手すり設置範囲</li> <li>上レベル (特記なき限りレベルはスラブレベルを参照)</li> </ul>
----	---	--	---

基礎リスト					
番号	W	L	H	数量	形状
a	1,950	3,500	300	1	⊕
b	2,400	2,400	300	1	⊕
c	6,000	1,500	300	1	⊕
d	800	500	600	1	⊕

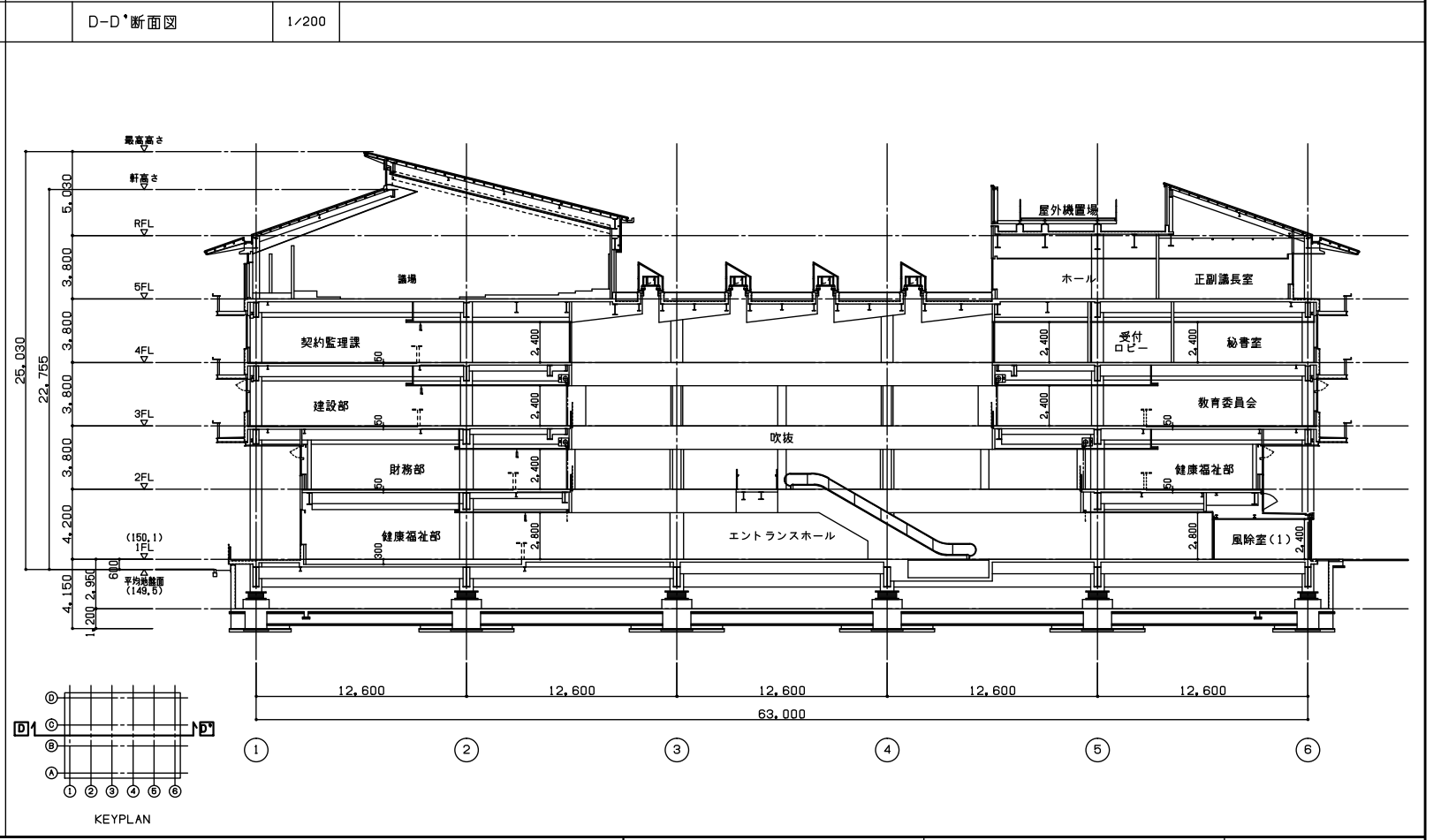
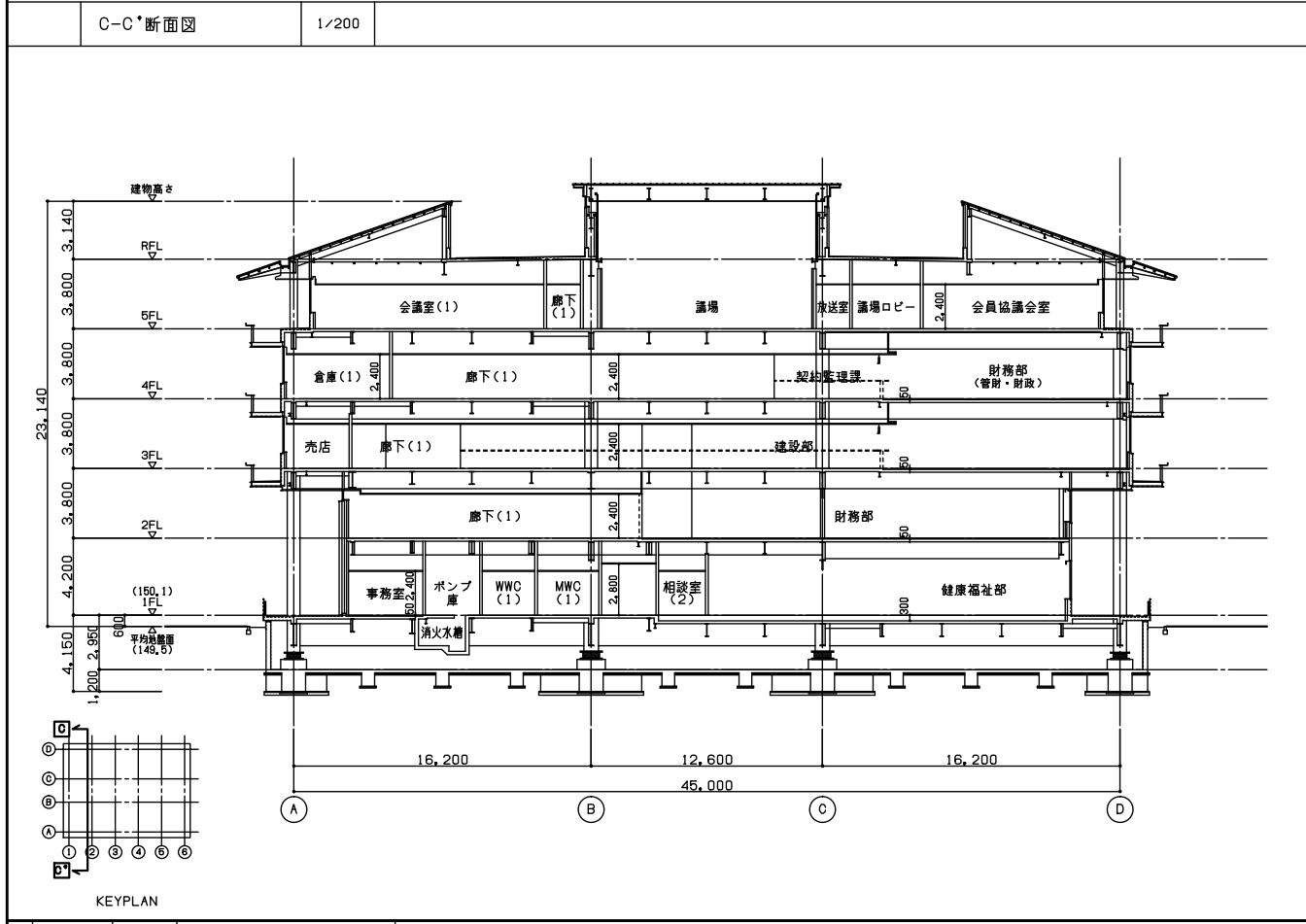
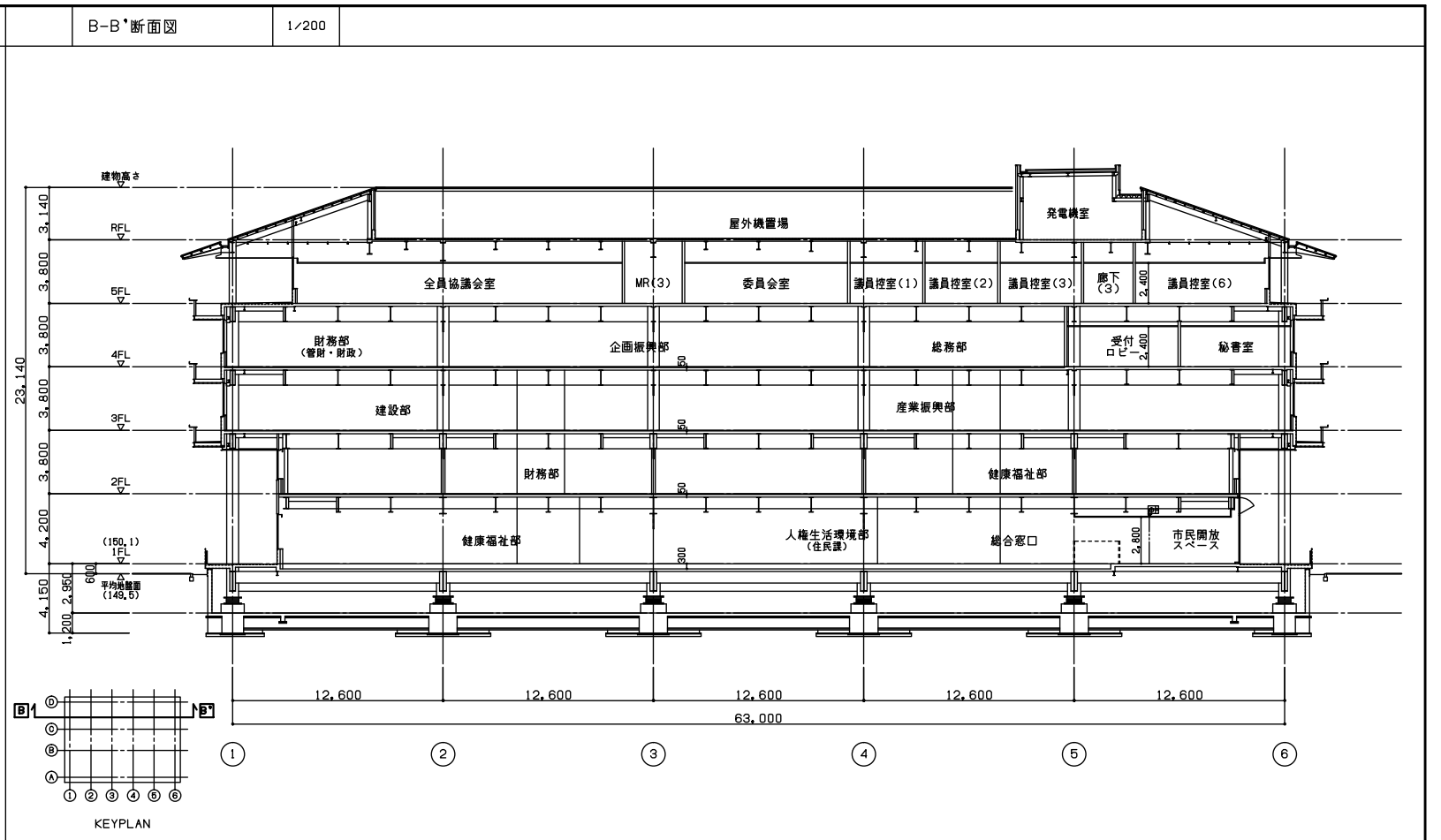
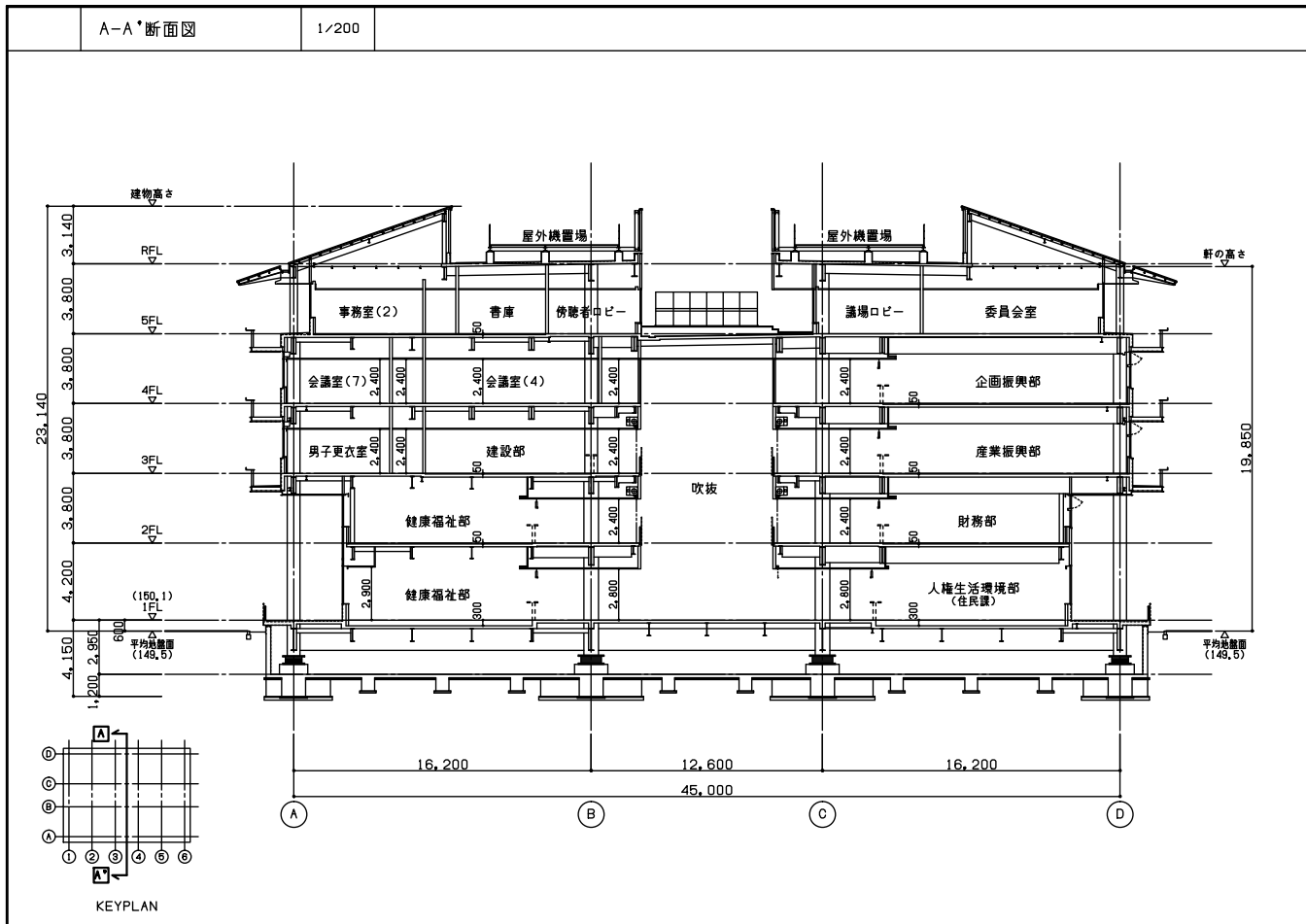
※発電機室の防油堤はW120H300無筋コンクリート金ごて FLP-1とする。



危険物貯蔵量	
地下タンク 軽油	7,000ℓ
屋上発電機内燃料小出槽	軽油950ℓ



凡例	軽油貯蔵機仕切壁 非燃性遮断材仕切壁はR-1 外壁二重壁部分はR-Sとする。 開口部はR-1仕切壁は平面図を 参照のこと。	可動防煙垂壁 EXP-J 機械基礎 コーナーガード 換気機 ルーフドレン 屋外階段(改修工事) 見欠省略	排水引管(床下) オアフロア範囲 排水溝グレーチング座 丸 代替進入口 避難ハッチ カーテン	鉄筋製引ルーフドレン100φ 床レベル(各FL基準) メンテナンスデッキ 手すり設置範囲 地上レベル(特記なき限りは スラブレール左記とする)
----	---	---	--	--



施工	
竣工	
管理	
施工	

1. 一般事項

- (1) 本工事は、電気通信事業法に定める施末設備等規則に基づき施工し、給番管に依る設定及びこれに準ずる用品を使用すること。
- (2) 本工事に必要な申請手続は、全て受注者が責任をもって代行すること。
- (3) 据付工事を完了し、関係者立会い検査合格をもって検収引渡しとする。
- (4) 検収後1年以内に、明らかに製作及び施工上の不良による障害が発生した場合は、無償にて完全修理すること。

2. 機器構成

- (1) デジタル電子交換機本体 1式 (6) 通話録音装置 18台
- (2) 電源装置 1式 (7) 無停電電源装置 1台
- (3) デジタル12ボタン多機能電話機 75台 (8) 障害自動発報装置 1式
- (4) 停電用デジタル多機能電話機(アナログ回線) 15台
- (5) 一般電話機 267台

3. 機器仕様

名称 仕様内容

(1) デジタル電子交換機本体

- 1) 概要  
本交換機は蓄積プログラム制御方式を採用したデジタル式電子交換機であり制御部、スイッチ部、加入者回路部、トランク回路等により構成され、日本電信電話(株)等の局線を收容して、構内交換装置として運用するものである。
- 2) 方式  
通話路方式 : PCM時分割方式  
制御方式 : 蓄積プログラム制御方式  
冗長構成 : 一重化
- 3) 構造  
ビルディングブロック方式
- 4) 内線及びトランク数 : 最大432回線
- 5) 收容回線数

回線種別	実線	容量	備 考
ひかり電話	32回線	32回線	監視とし、実線または検証線の設置とする
アナログ回線	8回線	8回線	停電用
INS64回線	2回線	2回線	
専用線	8回線	8回線	
多機能電話機	90回線	104回線	デジタル多機能電話機 ※停電対応電話機5台含む
一般電話機	295回線	304回線	アナログ一般電話機 ファクシミリ含む

6) 使用条件

環境条件	温度	湿度
アナログ局線	入力電圧 : AC100V±10V (50/60Hz)	20~80%
INS64	主電圧 : DC-24V±2.4V	
内線線路条件	一般内線	直列抵抗 600Ω以下 (電話機抵抗含む) 漏洩抵抗 40KΩ以上
	デジタル内線	直列抵抗 100Ω以下 漏洩抵抗 40KΩ以上
ダイヤル条件	D P	10±2PPS , 20±2PPS
	P B	0~9、#、*

7) サービス機能

- ・ラインクラス
- ・マルチライン
- ・局線発信/着信グループ
- ・発信者番号通知
- ・ダイレクトインライン
- ・ピックアップ
- ・フローティングライン
- ・国際自動発信
- ・レポートダイヤル
- ・リモート保守
- ・ダイヤルイン
- ・付加番号ダイヤルイン
- ・内線代表
- ・固定/可変短縮ダイヤル
- ・LCR (最適ルート選択)
- ・内線/局線待合せ

8) 電源装置

- ・整流器部 入力電圧: AC100V±10
- ・定格出力: DC-24V±2.4V
- ・長寿命タイプ (10年)
- ・形式 : 完全密封型
- ・容量 : 停電時間1.5時間

(2) 電話機

1) デジタル12ボタン多機能電話機

- サービス機能 : カバーアラーム 発信履歴 (各10件)
- 液晶ディスプレイ : 漢字表示 (全角10文字×4行)
- 可変機能ボタン (12個)
- 固定機能ボタン (8個)

2) デジタル24ボタン停電対応多機能電話機

- サービス機能 : カバーアラーム 発信履歴 (各10件) 停電時70%直通電話
- 液晶ディスプレイ : 漢字表示 (全角10文字×4行)
- 可変機能ボタン (24個)
- 固定機能ボタン (8個)

3) アナログ一般電話機

- 通用回線 : DP(10pps/20pps)、PB
- 固定機能ボタン (4個) : フリー機能ボタン (4個)

4) 無停電電源装置

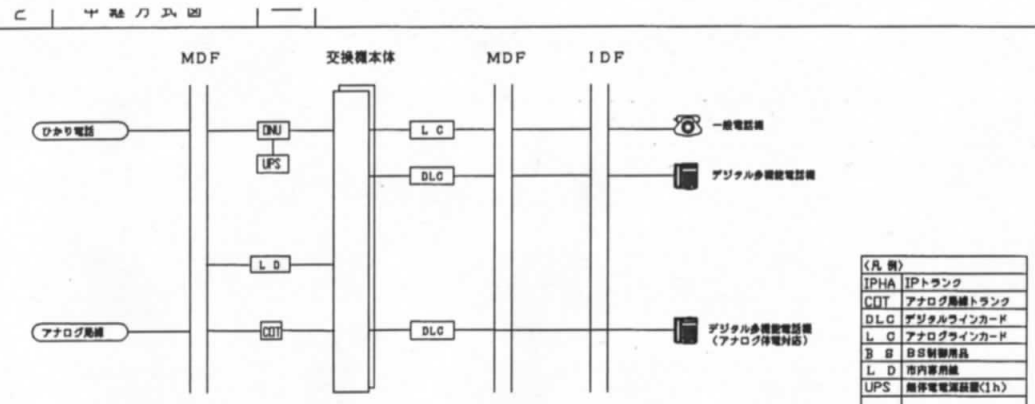
- ONU停電時給電用 1時間対応
- 長寿命バッテリー (5年)

5) 通話録音装置

- 受話録音: 受話器モジュラー端子 外部入力接続: 3.5φモノラルミニジャック
- 録音媒体 : SDカード 録音方式 : 自動録音/手動録音

6) 障害自動発報装置

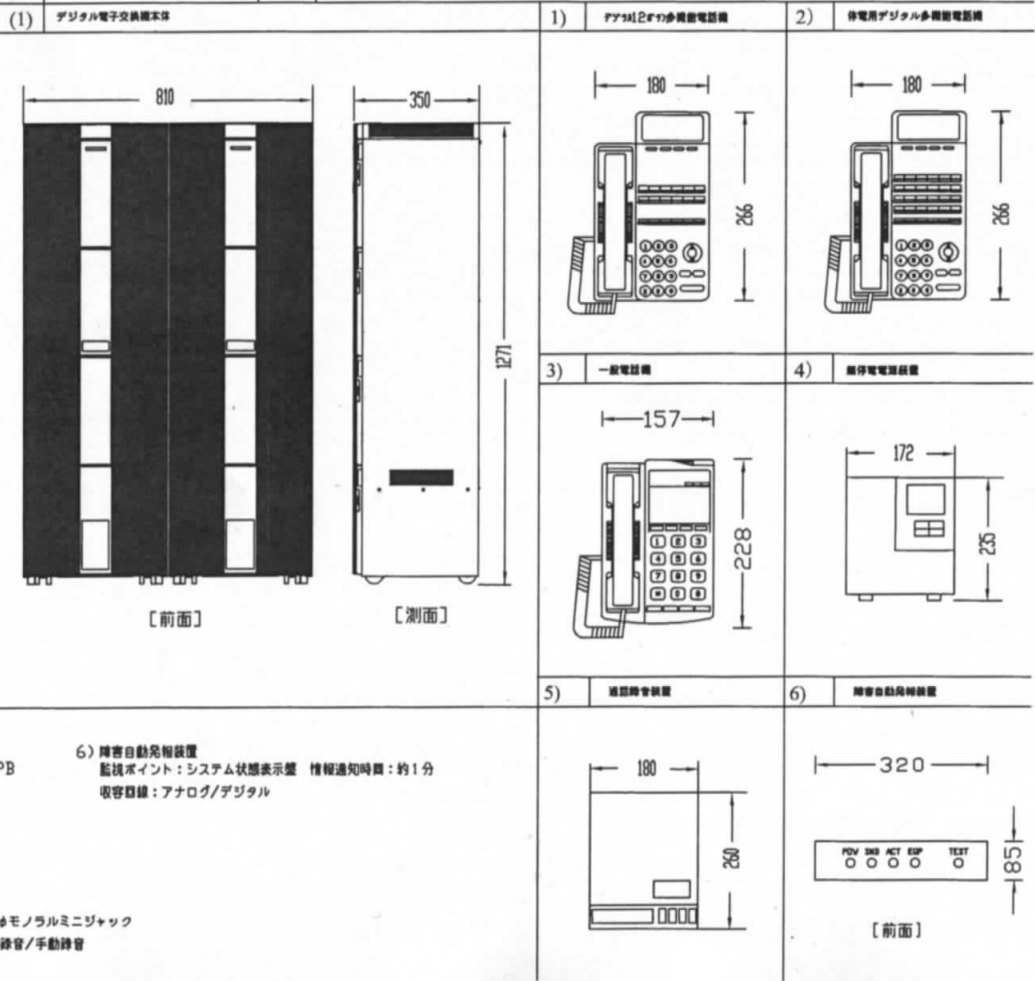
- 監視ポイント: システム状態表示 情報通知時間: 約1分
- 收容回線: アナログ/デジタル

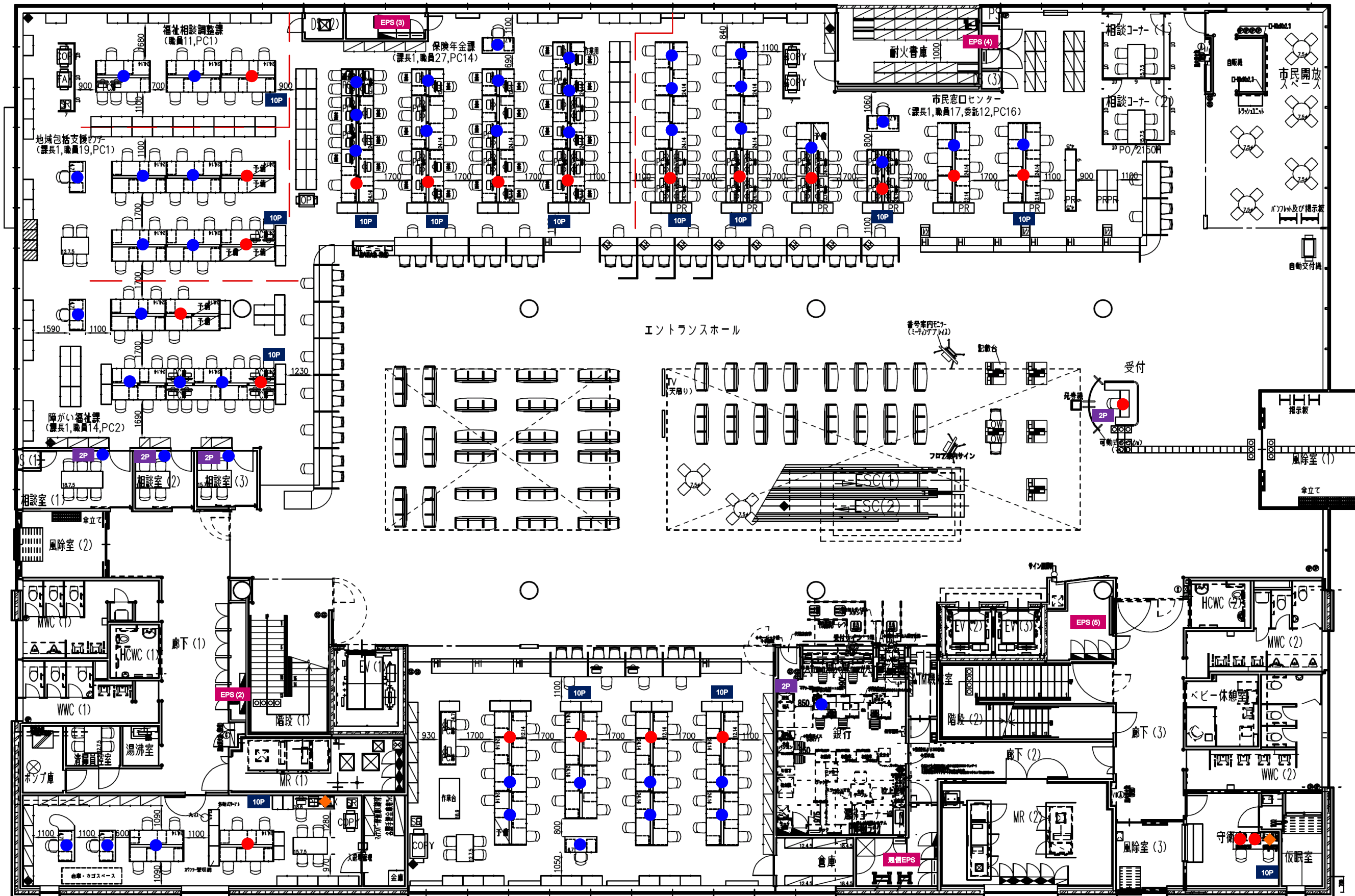


(凡 例)	
IPHA	IPトランク
COT	アナログ局線トランク
DLC	デジタルラインカード
LC	アナログラインカード
B/B	B/B制御用品
LD	市内専用機
LPS	無停電電源装置(1h)

3 外観図 (参考)

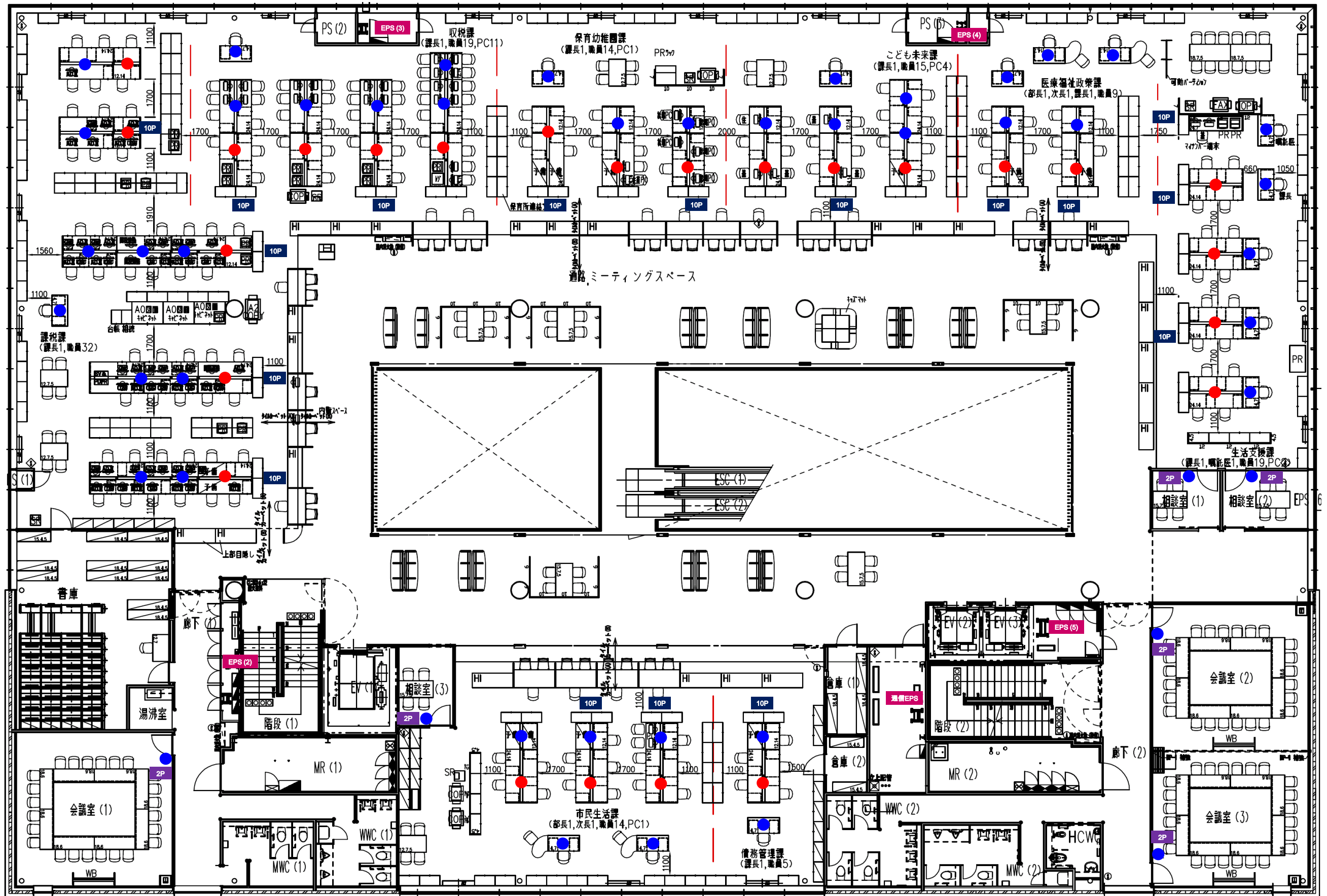
※寸法および姿勢は参考とする。





多機能電話機 (90/104台) 一般電話機 (267台) + FAX (28台) = (295/304台)

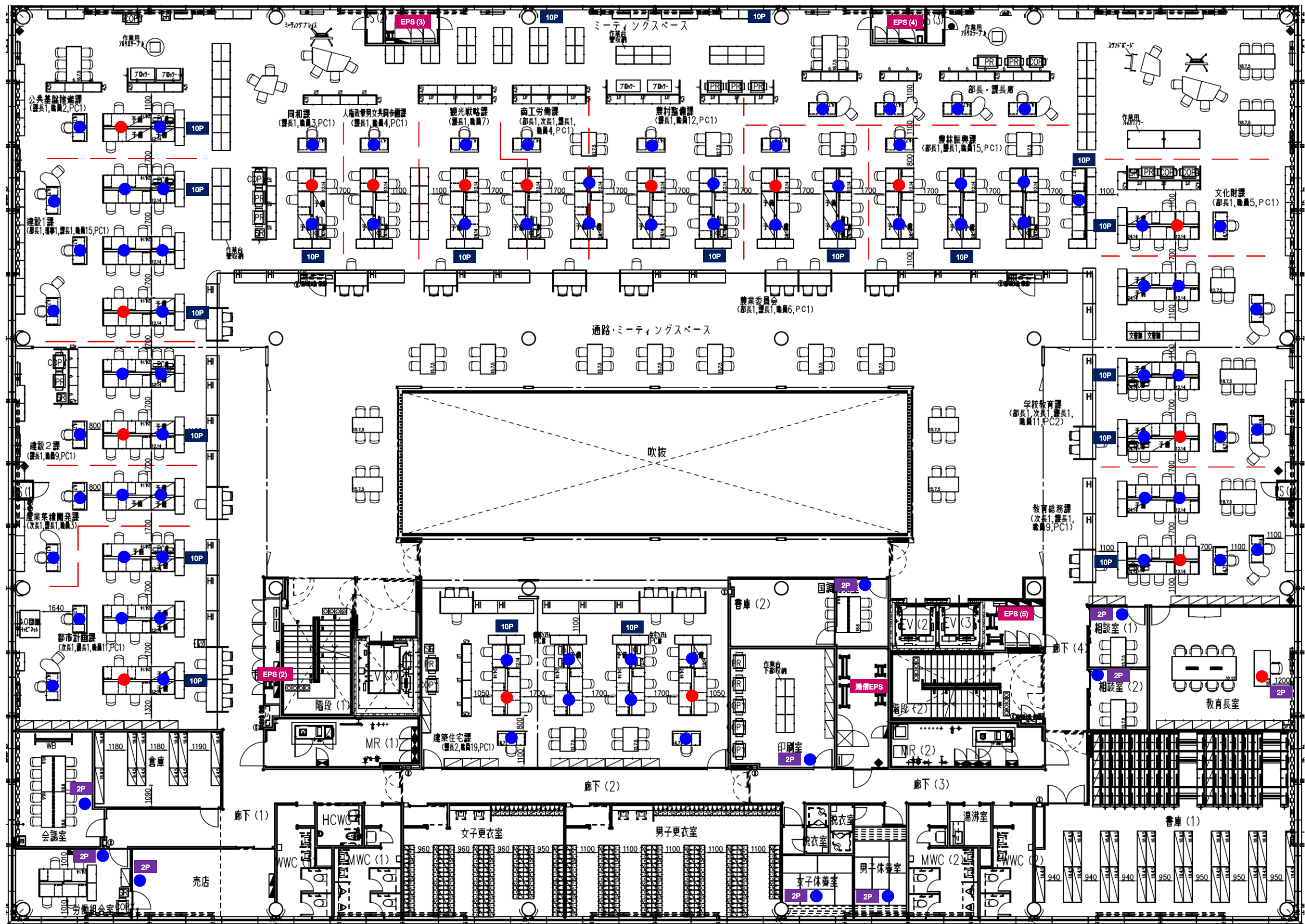
- 凡例
- 多機能電話機 (23台)
  - 一般電話機 (49台)
  - ◆ FAX (6台)
  - 一般電話機 3~4人に1台構成
  - 10P 10P端子
  - 2P 2P端子
  - 凡例以外のFAXは別途設置予定の複合機に接続する。(4台を予定)



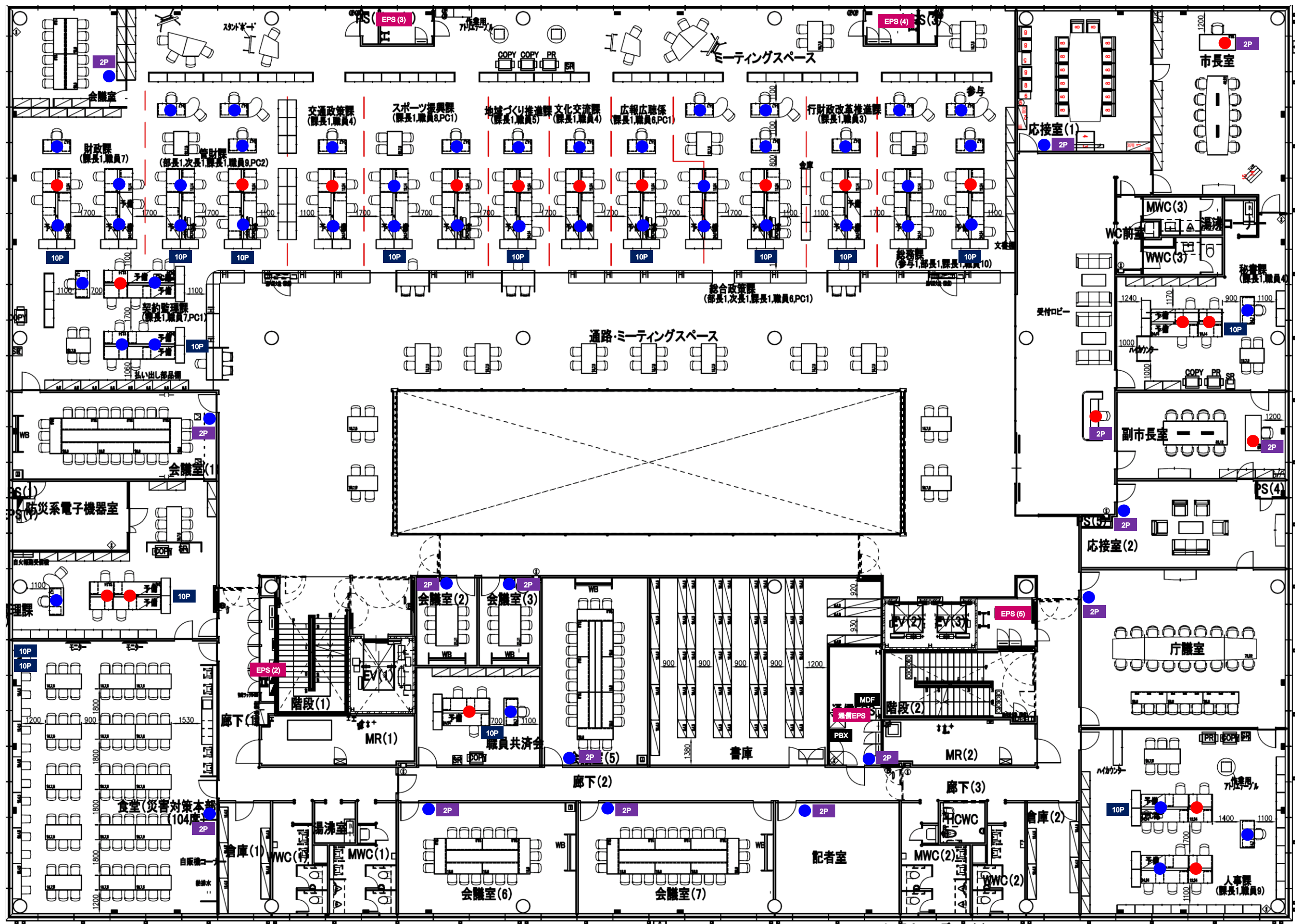
凡例

- 多機能電話機 (25台)
- 一般電話機 (47台)
- ◆ FAX (6台)
- 10P 10P端子
- 2P 2P端子
- 一般電話機 3~4人に1台構成
- 凡例以外のFAXは別途設置予定の複合機に接続する。(6台を予定)

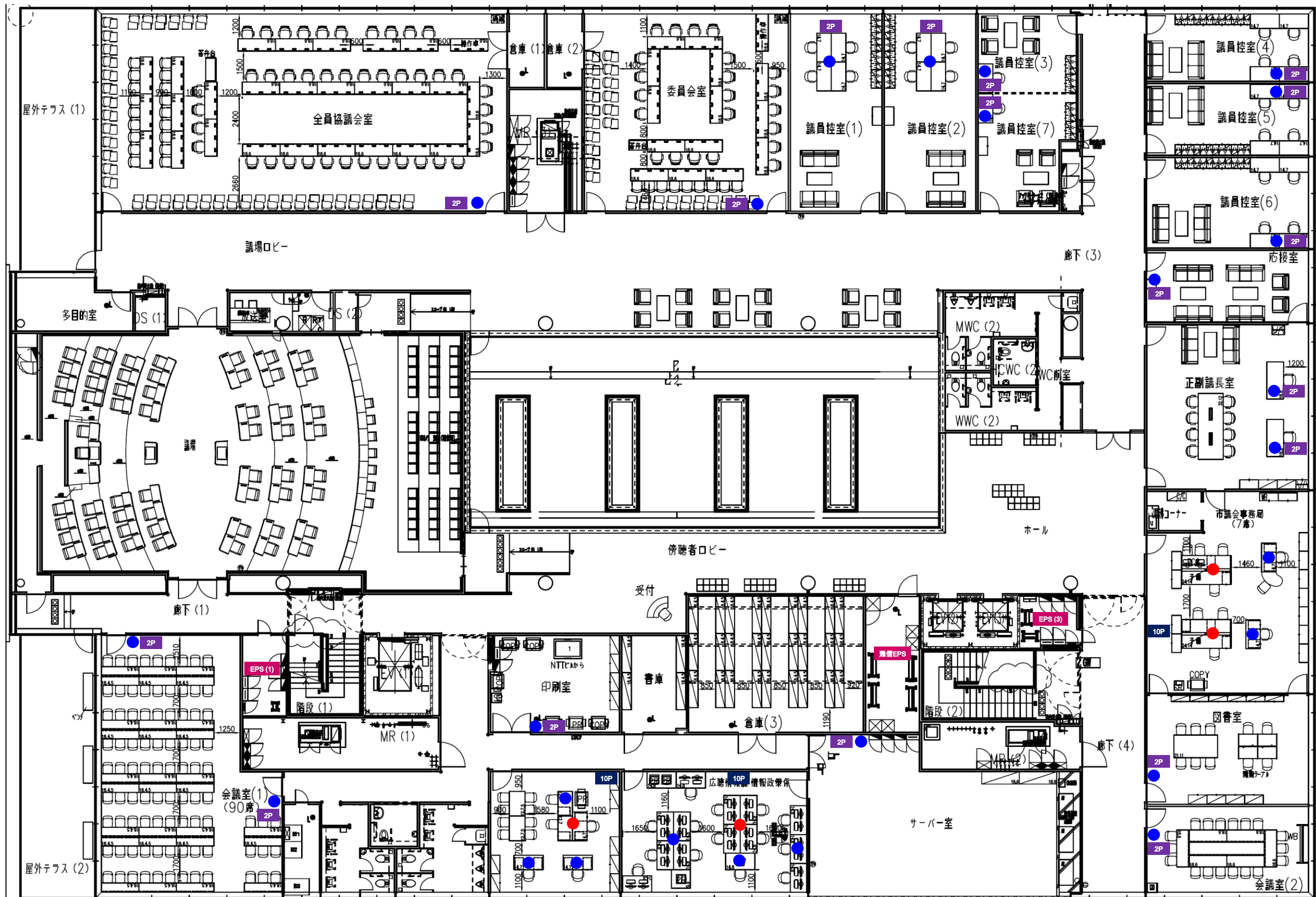




- 凡例**
- 多機能電話機 (17台)
  - 一般電話機 (86台)
  - ◆ FAX (7台)
  - 10P 10P端子
  - 2P 2P端子
- 一般電話機 3~4人に1台構成  
 凡例以外のFAXは別途設置予定の複合機に接続する。(7台を予定)



- 凡例
- 多機能電話機 (21台)
  - 一般電話機 (59台)
  - ◆ FAX (6台)
  - 10P 10P端子
  - 2P 2P端子
- 一般電話機 3~4人に1台構成  
 凡例以外のFAXは別途設置予定の複合機に接続する。(6台を予定)



凡例

- 多機能電話機 (4台)
- 一般電話機 (26台)
- ◆ FAX (3台)
- 一般電話機 3~4人に1台構成
- 10P 10P端子
- 2P 2P端子
- 凡例以外のFAXは別途設置予定の複合機に接続する。(3台を予定)